

## 協議会たより

第115号 発行平成20年7月16日

### 第9回東京都障害者スポーツ大会が行われました!

天候は様々でしたが、皆様のご協力を得て無事終了することができました。  
 まだ多くの競技が残っていますが、これからも引き続きよろしくお願ひいたします。  
 今回も会員の皆さん、そして選手の方からもたくさんの感想をいただきました(ホントにありがたいです)。

『ありがとうございました』

年間を通じて19競技が開催される「第9回東京都障害者スポーツ大会」の開幕初日、総合開会式はあいにくの雨天となりましたが、選手や皆様の気持ちを通じたのか2日目からは打って変わり晴天に恵まれ、絶好のコンディションの中、5・6月の前半部大会を大きなけがもなく無事終了することが出来ました。

出場選手約4300名、大会の役員約6000名、総勢10,000名を超えたこの大会が、滞りなく実施できたのも一重にスポーツ指導員の皆様方のご協力の賜物と感謝申し上げます。

今大会は、年をまたぎ、1月23日の精神障害者バレーボール大会までロングランの開催となります。多くの選手に満足いただけるよう魅力のある大会を目指し、運営努力してまいりますので、今後ともご支援ご鞭撻くださいますようよろしくお願い申し上げます。

東京都障害者スポーツ協会

#### 都大会を終えて...

今回初めてスポーツ都大会の補助員として大会に関わらせていただき、とても貴重な素晴らしい経験が出来たと感じています。今までもスポーツセンターなどで障害者スポーツに触れる機会があったのですが、初めて本格的な大会でそれまで知らなかった種目なども間近で見ることができ、“障害者スポーツ”というものを本当に肌で感じる事ができました。感じたこと、思ったことも多かったです。

今回の大会を通して私が最も驚かされ、感激したことは、“選手の皆さんのパワー”です。この大会に出場している選手皆さんが本当に気合いが入り、パワーが満ち溢れているのがわかりました。また、スポーツを本当に心から楽しみ、それが生き甲斐となっている方も少なくないことを確かに感じる事ができました。

スポーツを通してたくさんの人たちとかわり合える、多くの素敵な出会いがある、自分と向き合い限界を求めて挑戦し成長することができる、体を健康にしてくれる、心に余裕ができ心身ともに満たされる・・・スポーツは本当に私たちにとって良いものだと思ひました。

今スポーツを楽しんでいる方も、また、まだスポーツの素晴らしさに出会っていない方も、これからさらに積極的にスポーツに取り組んでいって欲しいと思ひます。そして何より“楽しむこと”と“人と人の触れ合い”の大切さを忘れることなく、最高のスポーツライフを送って欲しいと思ひます。

#### “LIVE WITH SPORTS”

また選手の皆さんのご活躍と素晴らしいプレーが見られることを心から楽しみにしています。(YT)



今回私は東京都障害者スポーツ大会に参加させてもらい、たくさんのお話を学ぶことが出来ました。

1日の知的障害のバスケットボール大会では選手の懸命にゴールに向かう姿、シュートが一本入ったときの体全体を使って喜ぶ姿に心打たれました。私も12年間バスケットをやってきて、パスの一つやシュートの一つを当たり前のようにプレーしていますが、バスケットを始めて間もないころの自分を思い出すと同時にバスケットの原



点に還ることができた気がします。

私は今、大学のサークルでキャプテンを務めています。今回の経験を生かして、心からバスケットを楽しむことをみんなに伝えていきたいと思います。そしてこれから障害者スポーツの素晴らしさをもっと多くの人に知ってもらえるように積極的に活動していきたいと思っています。

今回の大会に参加できたのも、大会運営の方々、多くのボランティアの方々の支えがあったからだと思います。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。(RK)

### スラローム監察員として参加して

6月7日(土)駒沢陸上競技場はほどよい暖かさと乾いた風に恵まれ絶好の競技会日和。先週が驚きの寒さだったので比べ今日は日焼けを気にしなければならないほど。

今回新しい競技としてスタートするスラロームは役員が何度も審判講習を受けて参加したものでした。また今後は見られなくなるスラロームも同時に行われました。都大会は同時開催されている競技も多いためか講習会では多かった受講者の当日参加が少なく大変でした。グラウンドは新しい競技ということで見学者や応援の人で輪ができその中で我々は自信を持って旗を挙げました。各人がきちんと勉強してきた成果が出たものだと思います。また課題も残しました。ルールの解釈の中で微妙な動きがあったり判断を悩ます事例があったりと進歩の途中である事は否めない。

来年は3コース同時に行われる予定です。コースには赤白のポールが何十本も並びます。またたくさんの役員の協力も必要となります。暖かい応援の多いこの競技が華いす競技の華となるよう我々も選手同様スキルアップに切磋琢磨しようと思った次第です。(TE)

私は2007年3月、大腿骨骨腫瘍により右大腿骨と股関節に人工物を入れました。

30歳から始めた水泳は多くの仲間との出会いにより、年々大きな大会にも参加できるようになりました。日本マスターズ、全国実業団など多い年には年間20レース以上参加する、いわば水泳が生活の一部となっている状態でした。

治療で1年間泳げない間も仲間達の励ましにより、水泳競技への復帰は全くゆるぎないものとなり、かつ健常時になし得なかった国体出場やそれ以上のレベルの大会出場は自分の心の中でかなえることの出来なかった夢の実現と考えるようになりました。

今回の都大会は前々日に医師から飛び込みの許可が下りましたが、スタート台に立つ恐怖心はただならぬものでした。プール内からのスタートでは決してベストタイムは出せません。

しかし、飛び込んでもしもの事があつたらと考えると、その決意が出来ず、結局決断したのはレース1時間前でした。自由形、背泳ぎは共に動く方の脚を動かそうとするよりも、つま先まで真っ直ぐに伸ばしているほうがスムーズに進みます。今回、記録に満足する事はありませんでしたが、持ちうる力は全て出す事ができました。私の第2の水泳人生は始まったばかりです。

(選手 TA)



### 『日大二高水泳部に支えられた都大会』

今年の都大会水泳競技は指導員の協力者が少なく、大会直前に日大二高水泳部に急遽依頼しました。顧問の寺西先生をはじめ日大二高側の理解を得て、土曜日は授業があるにも関わらず、協力していただきました。二日間で延べ32名もの二高生が補助員として、選手の誘導介助係や記録係を担ってくれました。ピンクのユニホームでプールサイドを埋め尽くし、働き振りも評判良く、水泳部員たちも多くのことを学び、翌日は自ら校長先生の所で多くの感動を語ってくれたようです。後輩たちの大活躍に、依頼した私と、同じ二高の卒業生であるセンターの佐々木指導員は、ともに大変嬉しい二日間でした。彼らの水泳に、人生に、大きな糧になったようです。来年もよろしく!(TU)

**今年も多くの会員の皆様にご協力をいただきました。感謝!!!**

## 平成 20 年度第 1 回研修会が開催されました

「研修会 こつこつ体操に参加して」



当日は、こつこつの体操の講義と実技の両方を研修することができました。頭を使い、簡単のようで難しい手遊びのようなウォーミングアップは、年齢とは無関係に難しくなったように思います。また、激しく動いたり走ったりせず、ゆっくり力を入れることでできる筋トレも知りました。神経と筋肉の関係性を意識して行うことや難しいことにちょっと頑張ってみることが、大切であると分かりました。

仕事上、子ども達との関わりが主ですが、この講習会での体操は楽しいものなので実践で使えると思いました。実施していただき、ありがとうございました。(RN)

## 陸上競技のルール改正に伴い、研修を行いました!!!

去る 3 月 8 日、都総合 S.C グランドにて、今年の都大会から実施される、新ルールのスラロームとジャベリックスローの研修会が行われました。32 名という予想外に多くの参加者が集まり、講師の多摩 S.C の藤田指導員から熱心に説明を受けました。説明後に、「審判役」「記録役」「選手役」の三役を個々の指導員が実際に経験し、そして、多くの質問が出され、これからの詳細なルール解釈に大変有意義な研修会であったとの藤田指導員からの講評でした。

また、受講者が積極的に車椅子に座り、実際のコースを走り、さながら指導員対抗レースを展開しました。国体の都代表選手としてスラ で大活躍の島選手、滝口選手にもご協力いただくことができ、指導員の審判力を大きく向上させる実践研修会でした。



地域との交流活動

## おちやのご祭祭

に参加して来ました。

おちやのご祭祭は、主催・東京都北区市民活動推進機構、共催・社会福祉協議会協賛参加 24 団体に依る 2008 年 6 月 7 日(土)8 日(日)両日かけて、北区滝野川會館に於いて行われた。ところをとなごうおちやのご 2008「私らしく、あなたらしく」を今回のスローガンにそれぞれの担当ブースで、またはステージで来館来場者の皆様を盛り上げていました。

私は、障害者総合スポーツセンターから派遣された障害者スポーツプロジェクトチームの一員として参加させて戴きました。會館 2 階の一角のブースをお借りしパネル展示紹介、パンフレット、障害者総合スポーツセンター紹介誌(王子、多摩)等の配布誌を用意し、障害者スポーツの実体験として「ボッチャー」「STT(サウンドテーブルテニス)」を私達全員で準備しお客様の来場を待ちました。両日とも天候に恵まれて来館者もとても多く、私達のブースにも約 500 名の来場者が来て下さり障害者スポーツを知って戴き、実体験をとうして障害者スポーツの素晴らしさ、大切さ、尊さを来場された多くの方々の中で感じ取ってもらいたく一生懸命に紹介させていただきました。

たくさんの来場された方々から、障害者スポーツを知ることができて本当に良かったです。障害者スポーツの素晴らしさ、大切さがわかりました。これからは、選手の皆さんを応援したいです。と、言って下さいました。戴いた言葉一つ一つが、とても有難く私達の頑張れる力の源になってくれることを感じ取ることができました。

参加を推進して下さりました総合スポーツセンターの関係者の皆様、プロジェクトチームをまとめ準備をして下さいました総チームリーダー、サブリーダーに、いろいろな場で助けて下さいました障害者スポーツ指導員の皆様に、そして参加の機会を与えて下さいました担当の方に心から感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。(YS)



平成 20 年度第 2 回 理事会報告

記録 三浦

日時：平成 20 年 6 月 10 日（火） 午後 7：00

出席：前田、岡、植田、近藤（和）、神保、佐野（守）、島、荒井、井上、佐野（里）、有泉、三浦

#### < 報告事項 >

##### 1. 会長より

・NPO 法人の理事会に参加した。区分判定の研修を年 1 回実施する。6 月 22 日の総会には植田副会長が参加。

##### 2. スポーツ協会より（近藤理事）

- ・都大会協力ありがとうございました。前半無事に終了した。
- ・フットベースが天気により中止となった。
- ・開会式でのボランティア集まりが悪かった。ボラの役割についても検討が必要。
- ・競技場の工事中であったがスムーズに運営できた。
- ・スラローム競技、新ルールでの初めての実施となった。全体の時間がかかってしまった。
- ・アジアユースパラ、調印式が行われた。開催は来年 9 月

##### 3. 全国指導者協議会報告（植田副会長）

- ・6 月 22 日総会に出席。
- ・平成 22 年、昨年若手研修を行った山口で全国研修を行う。今年の若手研修は兵庫、次年度は仙台で行う。

#### < 協議事項 >

##### 1. 総務部会

- ・王子納涼祭への参加について、当日の参加者を募る。
- ・杉並区での初級指導者養成で講師の依頼を予定している。

##### 2. 研修部会

- ・今年度第 1 回研修会は 6 月 22 日に実施する。

##### 3. 広報部会

- ・たよりの編集と発送作業日は 7 月 16 日にスポーツ協会で行う。

次回理事会は 8 月 6 日（水）



## 事務局からのお知らせ

### お詫び

4 月に記入していただいた協力依頼について、一部の会員の方に返信用紙の記載に誤解を招くような表記をしまいご迷惑をかけることになってしまいました。誠に申し訳なくお詫び申し上げます。

今後、大会、事業等の依頼については主催者(東京都障害者スポーツ協会、多摩障害者スポーツセンター、東京都障害者総合スポーツセンター)より直接連絡がいきますのでそれによってご判断をお願いいたします。

一生懸命やったつもりですが、まだまだ力不足です。これからも努力、工夫していくつもりですので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

### 都大会スラローム研修会報告

三浦卓也

日時 5 月 20 日（火）夜 6：30～

場所 高円寺障害者集会施設

講師 多摩障害者スポーツセンター 藤田氏、高山氏

平成 20 年度より「スラローム競技」の規則が変更になったことに伴い、「審判員養成講習会」が実施されました。都大会を前にしての 2 回目の講習会でした。

参加者は 20 名、選手として参加される方 2 名にも協力していただき、仮設の室内コースで試走して実際に審判をしてみました。参加者も初めて行う新ルールでの審判ということで緊張した雰囲気でしたが、講師のわかりやすい説明で、不安が解消されたようです。

また、選手のお二人からは練習中に体験したことをとおした具体的なケースをあげていただき、とても参考になりました。

来年度の大会からは新ルールでの本格実施となります。さらに勉強が必要ですね。

予告!! 平成 20 年度 中級障害者スポーツ指導員養成講習会 が開催されます。

#### 期日および会場

- ◆ 前期 平成 20 年 11 月 1 日(土)、2 日(日)、3 日(月)、29 日(土)  
東京都多摩障害者スポーツセンター
- ◆ 後期 平成 21 年 3 月 14 日(土)、15 日(日)、20 日(金)、21 日(土)、22 日(日)  
東京都障害者総合スポーツセンター

内容、申し込み方法については次号(9月号)でお知らせいたしますのでこの機会にぜひ参加して下さい。

## 納涼祭のお手伝いのお願い!!

協力をお願いいたします。

前回のたよりでもお知らせしましたが、納涼祭のお手伝いをまだ募集しています。  
ぜひ会員の皆さんのお力を貸して下さい。

- ✚ 期日：8月16日(土) 午後1時から (雨天決行)
- ✚ 場所：東京都障害者総合スポーツセンター グラウンド
- ✚ 参加して下さい方は...

7月31日までに下記までに連絡をお願いいたします。  
詳細はおはがきにて8月6日以降ご連絡いたします。

〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 12 階  
東京都障害者スポーツ協会内 東京都障害者指導員協議会事務局  
FAX 03-5206-5587  
090-1034-5963(水曜日のみ)  
E-mail [info@tcsid.jp](mailto:info@tcsid.jp) (納涼祭担当まで)

皆さんご存知でしたか? 指導員協議会のホームページができました!!

アドレス <http://www.tcsid.jp>  
メールアドレス [info@tcsid.jp](mailto:info@tcsid.jp)

#### 編集後記

春季の東京都障害者スポーツ大会も無事終了。全国障害者スポーツ大会に派遣する選手も決まり主催者のスポーツ協会もやっと平静を取り戻したように見受けられます。大会にご協力ありがとうございました。何人かの方に感想を寄せて頂きました。情熱のある皆さんが来年に続いてほしいと切に願います。来年の9月には東京 2009 アジアユースパラゲームズが開催される予定です。皆さんの力が必要とされます。

最近の傾向として協力して下さいる会員の数が減少しています。これは将来に向けてとても大きな問題です。世代交代?高齢化?興味?...どうしたら活気のある指導員協議会にできるのか皆さんのお知恵を拝借したいと事務局では考えております。

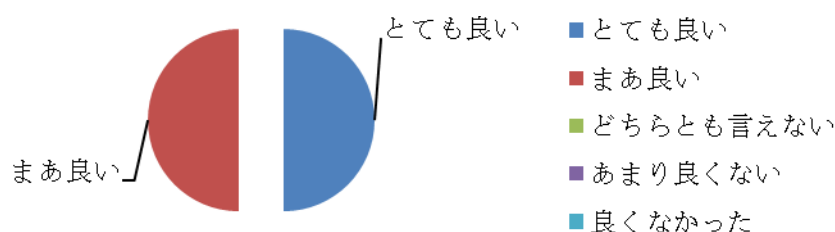
北京では8月にオリンピック、9月にはパラリンピックが開かれますがとかく問題が多い北京で何事もなければいいですね。応援に行く人、テレビ観戦の人、この夏元気に乗り切りましょう!!

## 平成 20 年度 第 1 回 研修会報告

平成 20 年 6 月 22 日に今年度 1 回目の研修会が東京都総合スポーツセンターにて行われました。今回は、『こつこつ・ゆうゆう体操』を YMCA より講師の先生を招き、行いました。

今回より参加者の感想をアンケートという形で意見を頂戴し、協議会便りに掲載することにしました。また、研修開催時の希望日時等もアンケートに組み込みましたので担当部署としても次回以降の研修開催に役立てたいと思います。

研修の感想（5 段階の選択。他、自由記載）



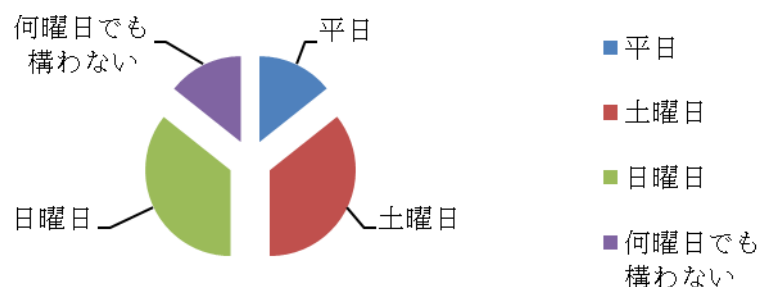
やや高齢者指導より印象が強く、障害者にはもう 1 ランク下げて考えた方が良い  
脳刺激、筋刺激について汗をかきながら（冷汗を含め）楽しく学べました  
介護予防に携わっているので参考になりました

今後の研修内容についての希望

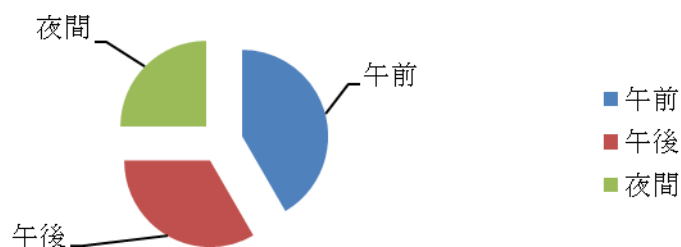
高齢者用の運動指導法を希望

今回の内容がとても楽しく興味がありますので続きがあればと思いました

研修開催時の希望曜日・時間曜日について



時間について



（研修部会担当）